

MEIKYO NEWS



3月号

2月19日(水)発行



春の訪れが近づくこの頃、MEIKYO では定期テストも落ち着き、公立高校入試まで残りわずかになりました。怒涛の 1 年の終わりまでもう少しです。この時期になると、私たちができることも限られてくるので最後に何を贈ることができるかを考え、行う毎日です。ゴールまで共に走り切りたいと思います。

少し今年度の入試傾向をお話しすると、来年度受験生の保護者の方にはお伝えしましたが、私立入試は過去の問題とさほど大きく変更がある学校は見られませんでしたが、教科数を 5 教科から 3 教科(国・数・英)に変更する学校が出てきました。また、私立公立全体でみると、クラス数の削減から定員数が減る学校が多く、少子化の中でいかに変わらないレベルの学力がある子を集められるかという学校の動きが見られます。今後、この動きがどのような反響ができるかで他の学校でも変更が出てくると思いますので、気になる学校の説明会やホームページなどを事前に調べていただけると幸いです。

では、入試に向けて何が必要かを考えると、耐え抜く力、継続して勉強する力等々ありますが、現実的にまず必要なのは「内申点」です。内申点とは、中学生以上の方の通知表に記載されている各教科の数字を合計したものになります。提出物、授業態度、テストの結果等から評価され、この点数をもとに進学先を選びます。この話をすると、じゃあ中学 3 年生になったら頑張る！という子も多いですが、みんな頑張るのだから急に上することは基本ありません！どれだけ早く準備できるか、これが受験にとって一番のポイントです。明日からではなく今から、今日だけでなく毎日できるかがポイントになると思います。

【みんなに伝えたいこと】

成績は、親と先生は準備できません。自分で用意するものです。みんながまあいいかと捨てた分だけ後で後悔します。早めに気づき、行動に移すことをはっちは強くお勧めします。

どれだけ頑張った受験生も必ず早く勉強すればと後悔しています。頑張ったからこそできない自分が見えて来るのだと思います。新学年は切り替えられるいいチャンス！ただ、何も準備してなければ同じ 1 年です。今から一緒に頑張りましょう♪

MEIKYO photo



雪に大興奮の子どもたち



豆まき



お知らせ

【保護者の方に向けて】

- ・3 学期の通常授業は、3 月 17 日(月)までになります。
- ・3 月前半に来年度の個別日程をお子様にお渡します。ご確認ください。
- ・3 月 24 日(月)～4 月 4 日(金)までは「春特訓！2025」に申し込まれた方対象の授業になります。
- ・2025 年度通常授業は、4 月 7 日(月)からです。



【3月の休み】

- ・1 日(土)～2 日(日)
- ・8 日(土)～9 日(日)
- ・12 日(水)～16 日(日)
- ・18 日(火)～23 日(日)
- ・29 日(土)～30 日(日)

*授業日数合わせの関係でお休みが多くなっています。
ご了承ください。